

(様式4)

情報公開文書

課題名 : 亜急性期脳卒中患者の FIM 運動項目の自立を識別する Trunk Impairment Scale のカットオフ値の検討

研究期間: 臨床研究審査委員会承認日～2028年9月30日

研究開始予定日: 臨床研究審査委員会承認日～

1. 研究の対象

2022年5月から2023年8月に脳出血と脳梗塞によって当院へ入院された方のうち、入院中にリハビリテーションを受けた方。

2. 研究目的・方法

当院におけるリハビリテーションの主な目的は、日常生活動作機能を早期に改善することです。食事や整容、更衣など日常生活動作の多くの動作を行うためには、腹筋や背筋などの体幹の筋肉を使ってバランスを保つことが必要となります。当院では、体幹機能の検査の一つである Trunk Impairment Scale(TIS)を使用して、患者の体幹機能を数値で評価しています。しかし、個別の日常生活動作の自立の目安となるTISの点数は明らかにされていません。

本研究では、リハビリテーション開始時の様々な日常生活動作について、自立者と非自立者を識別するためのTISの得点を明らかにすることを目的としています。

3. 研究に用いる試料・情報の種類 ※試料…血液、組織、細胞、体液、排せつ物などヒトの体の一部

情報: 病名、年齢、既往歴、性別、Brunnstrom Recovery Stage(上肢、手指、下肢の運動機能評価)、TIS、FIM(日常生活動作能力の評価)

4. 外部への試料・情報の提供

外部への試料・情報の提供はありません

5. 研究組織

この研究は当院のみで実施されます

6. 個人情報の取扱い

試料や情報には個人情報が含まれますが、利用する場合には、お名前、住所など、個人を直ちに判別できるような情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も個人を直ちに判別できるような情報は利用しません。試料や情報は、当院の研究責任者が責任をもって適切に管理いたします。

7. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申し出ください。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申し出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先:

浜松医療センター リハビリテーション技術科 北野貴之(研究責任者)

住所: 静岡県浜松市中区富塚町 328

電話: 053-453-7111(病院代表)

2023年10月9日作成